

埼玉県景気動向指数

令和元(2019)年7月分の概要

令和元年9月30日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、下げ止まりを示している。

2 指数の動き

- 7月のC Iは、先行指数：107.7、一致指数：97.5、遅行指数：102.3となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して0.8ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.13ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.17ポイント下降し、3か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.0ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.20ポイント下降し、4か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.76ポイント下降し、11か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.4ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、先月と比較して横ばい、7か月後方移動平均は、0.30ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.32	C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.98
C8: 県生産財出荷指数	0.07	C7: 県百貨店・スーパー販売額	-0.72
		C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.52
		C1: 県生産指数(製造工業)	-0.42
		C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.39
		C3: 県投資財出荷指数	-0.30
		C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.07

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

